

| 輪島市立輪島中学校 学校だより 第 2 号 令和2年5月26日発行

6月1日(月)から学校が再スタートします!

石川県の緊急事態宣言を受けて、臨時休業を行ってきましたが、5月15日に緊急事態宣言 が解除され、輪島市教育委員会の指示を受けて、18日から分散登校を行ってきました。6月 1日からは、学校が通常通り再開することになります。ただし、感染症を予防しながらの再開 です。ひき続き、保護者の皆様には、感染症対策として、お子さんの毎朝の検温やマスクの着 用に、ご理解とご協力をお願いします。







6月のおもな行事予定



1日(月) 衣替え移行期間(~5日)

1年部活動参観(~5日)

2日(火) 漢字検定申込み〆切

3日(水) 生徒会委員会

8日(月) 衣替え完全実施

9日(火) 部活動発足会

前期生徒総会 10日(zk)

尿一次検査

25日(木) 尿一次二次混合検査

26日(金) 心臓検診(1年)

輪島中学校ホームページのトップ画面に「**学習コーナー」「子どもの学び疝援」** 「学びの支援ひろば」のコーナーがあります。そこをクリックすると自分で学習する ことができます。今後も家庭学習等でお使いください。

学校のホームページもご覧ください。https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/wajimj または、「輪島中学校」で検索してください。学校の出来事を随時更新しています。

家庭学習の充実にむけて!

家庭での、宿題への取組、授業の予習・復習、教科書の活用など、子どもたちの学力定着と 家庭学習の関係は明らかです。学校から出される宿題には、その日に習った事柄を繰り返し学 習させて着実に身につけさせる、次の学習に向けて準備させるなどの意図があります。また、 毎日学校から出される宿題に取り組むことで、家庭での学習習慣を定着させることもねらいと しています。保護者の皆さんにも家庭学習の重要性をご理解いただき、学校、家庭ともに取組 を充実させていきたいと思います。お子さんが学習に集中できる環境づくり、励ましにご協力 をお願いします。

家庭学習目標時間

1年 70分 2年 80分 3年 90分

家庭学習を支えるポイント

- ◎ 継続させるために
 - ・決まった時間、決まった場所での学習
 - 学習部屋や机上の整理整頓
 - ・テレビを見たり、音楽を聴いたり、スマホを使用したりしながらの「ながら」 勉強をせず、集中して学習
- ◎ 家庭の援助
 - 学校からの通信等を毎日確認(子供との会話)
 - ほめたり、励ましたりして、頑張りを認める。
 - ・規則正しい生活(早寝・早起き・朝ご飯)
- ◎ 学力向上のために
 - 白主的な学習を促す
 - ・まず、宿題 その後予習・復習
 - ・読書の推奨
- ◎ 決まりや約束を守る
 - テレビやゲーム、スマホの時間などについて、家庭でルールを決め、守らせる
 - ・ダメなことはダメと教え、我慢する力をつけさせる

家庭学習の習慣により

- 1 学習の内容が身につきます(確実な定着)
- 2 見通しを持って学習できるようになります(計画性、継続性)
- 3 学習意欲や自主性が身につきます(学ぶ姿勢)
- 4 我慢強さや粘り強さが身につきます(忍耐力・集中力)
- 5 自信が生まれます(わかる・できる喜び)



新型感染症に係る新しい生活様式(輪島中スタイル)について

~3密を避ける対策を継続し、可能な限り感染拡大のリスクを低減させる取組~

5月25日、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の全国解除が決定しました。今後の焦点は、感染再拡大をいかに防ぐかに移ります。学校では「3密」の回避を 徹底するとともに、生徒には、人と人との距離を適切にとる行動が習慣化し、自然な形で実践できるように教えていきたいと考えています。

基本的な感染症対策

- 1 感染源を絶つ
 - (1) 発熱等の風邪症状がある場合には登校しないことを徹底
 - (2) 健康観察表を使って、登校時の生徒の健康状態を把握
 - (3) 登校時に風邪症状が見られた場合、家庭と連絡を取り安全に帰宅させる
- 2 感染経路を絶つ対策
 - (1) 手洗いの徹底・・・30秒程度かけて、石けんを使って丁寧に手を洗う
 - 外から入ったとき・咳やくしゃみ、鼻をかんだとき・給食の前後
 - 掃除の後
- 共有のものを触ったとき
- トイレの後

- (2) 咳エチケットやマスク着用の徹底
- (3)消毒の徹底
 - ・ 教室出入り口にアルコール消毒液を設置
 - ・共用部分(ドアノブ、手すり、スイッチ)などを消毒
 - ・生徒下校後に教室の座席や廊下のベンチなどを消毒
- 3 抵抗力を高める対策
 - (1) 十分な睡眠時間の確保
 - (2) 適度に運動
 - (3) バランスのとれた食事

集団感染のリスクへの対応

- 1「密閉」の回避(換気の徹底)
 - (1) 1時限ごとに換気
 - (2) エアコン利用時においても換気



- 2「密集」の回避(身体的距離の確保)
 - (1) 友達との間隔はできるだけ2メートル(最低1メートル)空ける
 - (2) 休み時間や昼休みの過ごし方についてガイダンスを行う
- 3「密接」の場面への対応(マスクの着用)
 - (1) 基本的には常時マスクを着用
 - (2) 熱中症などが発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外す

活動場面ごとの感染症予防策

<各教科> 下記の学習等について、可能な限り感染症対策を行った上で実施

	1 800 5 2 5 (2 7 7 7 7 8 8 8 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7
各教科共通	ペアやグループワークなどの話し合い活動多くの生徒が道具や用具を共有する活動多くの生徒が一力所に集合する活動
理科	・近距離で活動する実験や観察
英語	音読やスピーキング活動
音楽	・近距離で行う合唱や合奏
美術	・近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞活動
技術家庭	・近距離で活動する調理や制作活動
保健体育	・生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動 ・可能な限り屋外で活動

<部活動>

・段階的な活動再開

1週:週2回、1時間以內→2週:週4回、1時間程度→3週:週4回、2時間程度

- 発熱などの風邪症状が見られるときは活動させない。
- ・生徒のみで活動しない
- ・屋内で3密の状況となる活動はしない(時間差で練習場所を配置)
- ・共有する道具等は消毒するとともに、生徒間で不必要な使い回しはしない

<給 食>感染リスクの高い活動なので、感染症対策や衛生管理を徹底した上で実施

- 食事前の手洗いの徹底
- ・配膳は当番制生徒が行い、他の生徒は静かに座って待つ(セルフスタイルの中止)
- 対面で食事せず、会話も控える

<図書館利用>

- 入口でアルコール消毒後に入室する
- 本を借りる生徒のみが利用する

<登下校>

- マスク着用の徹底
- ・玄関等で密集が起こらないように配慮する(時間差をつけた移動指示)
- スクールバスを利用するときは離れて座り、密接な乗車を避ける。

<集会・行事>

- 集会での3密を避け、分散した形で行う
- 放送で済ませる事のできるものは放送で行う
- 活動内容の検討や活動時間を短縮する

